

令和4年度 AI オンデマンド乗合サービス実証実験の結果等について

1 実証実験概要

タクシー車両を用いた乗合実証実験を実施。

昨年度から引き続き運行し利用者の定着を図る。

- (1) 実施期間 令和4年4月1日(金)～令和5年3月31日(金)
※土日祝日、12月29日～1月3日を除く
- (2) 運行時間 午前8時30分～午後2時
- (3) 対象者 誰でも利用可能
- (4) 利用料金 ・初乗400円/人、最大料金1,000円
・通常のタクシー料金の約5割引き
・協賛事業者での乗降は100円引き
- (5) 利用方法 専用サイト又は電話で呼出



2 実証実験結果

(1) 利用者数等 (11月30日時点)

	配車数(回)	乗車人数(人)	1日あたり乗車数(人)	利用者数(人)	乗合率(%) (乗車人数/配車数)	運行日数(日)
令和4年度	1750	1919	11.77	172 ※重複除く	110	163

(参考)

令和3年度	1849	2015	10.2	174	109	197
-------	------	------	------	-----	-----	-----

(実施期間 令和3年6月14日～令和4年3月31日)

月別利用者数

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
188	230	230	235	268	277	241	250

- ・1日あたりの平均乗車数 11.77人/日
- ・1人あたりの平均支払金額 575円/人
- ・1日あたりの平均配車数 10.74回/日

(2) 利用動向

・目的地、出発地ともサンマルシェ、郵便局、A コープや名古屋徳洲会総合病院、東海記念病院、なかひがし整形外科皮膚科、むらた鍼灸院が上位…買い物・通院利用が多い

(3) 令和4年度実証実験の経過を受けて

- ・長期間運行により徐々に地域に定着
→1日あたり平均乗車数は微増傾向
- ・運賃収入だけの独自採算は厳しい
- ・既存事業者との住み分けや、乗合率の向上が課題
→利用啓発のみでは限界があり、スキームの再考が必要



3 令和5年度の方向性

- ・持続可能なサービススキームの構築が必要
- ・より施設送迎的なサービスへの転換も視野に入れながら域内事業者(病院、商業等)と、運行費負担も含めたさらに強い連携を検討

令和4年度 ラストマイル自動運転実証実験の結果等について

1 実証実験概要

ゆっくりカートを用いた実証実験を実施。

- (1) 実験期間 令和4年7月19日(火)～8月31日(水)
- (2) 運行時間 午前9時～午後4時(正午～13時を除く)
- (3) 対象者 石尾台周辺にお住まいの方
- (4) 利用料金 無料
- (5) 利用方法 専用電話番号に電話



2 地元主体の運営組織によるおでかけサービス

(1) 経緯

- ・令和2年11月以降、実証実験と並行し、町内会・自治会、地区社会福祉協議会、老人クラブ、民生委員等の地元有志と検討会等を開催し、サービス内容について検討
- ・令和4年8月、NPO法人「石尾台おでかけサービス協議会」を設立、9月から無償のプレ運行、10月からは自家用有償旅客運送の許可を得て有料の本格運行を開始

(2) サービス概要

- ・10月1日(土)には、関係者出席による運行開始式を実施
- ・自家用有償旅客運送の登録を受けて行う有償の送迎サービス事業
- ・ゴルフカートによる団地内ラストマイル移動サービスの提供、開始時は手動運行
- ・地区内の老人憩いの家(集会所)を中心に活動
- ・利用者からの運送の対価(年会費、都度料金)や地域の事業者等からの協賛金により運営
- ・ドライバーやオペレーターは地域の有償ボランティアが担う

(3) 運行区域 石尾台地区内

(4) 利用料金 会員…1乗車100円、非会員…1乗車300円

(5) 利用方法 前日16時までに専用電話番号に電話予約

(6) 利用実績

運行	時期	運行回数(回)	利用人数(人)	運行日数(日)	1日平均(人)
プレ運行(無償)	R4.9	73	123	20	6.15
本格運行(有償)	R4.10	75	105	20	5.25
	R4.11	82	106	21	5.04
(参考)実証実験	R4.7-8	67	82	28	2.93

- ・有償運行開始後は概ね1日平均5人程度の利用。行先は、商業施設、集会所、病院が中心。



3 令和5年度の方向性

- ・継続的にサービス提供をしながら利用啓発や、町内会など地域との協力を深化させていく
- ・令和5年以降は、段階的に自動運転化を予定しており、地域のボランティアドライバーの負担の軽減による、持続的なサービス提供を目指す